

第七回 研究大会

2017年12月2日(土) 13時～18時

※受付開始 12時30分

■学生による活動報告(13時10分～14時40分)

- ①「大崎上島での地域活性化」
三田裕希(大正大学)
- ②「青ヶ島での教育支援活動」
野崎亮太(順天堂大学)
- ③「離島での健康モデル地区化計画(青ヶ島)」
小野陵介(順天堂大学)

●トークセッション「島へ行く楽しみ」 司会 井月保仁(島旅研究家)

■一般発表(14時50分～17時30分)

- ①「日本国内における重国籍者と重国籍制度の現状と課題」
大西広之(四国大学)
- ②「近世から近代移行期における日蓮宗不受不施派と村社会」
―房総夷隅地域を事例に―
内藤幹生(千葉県文書館)
- ③「都市のスクラップ・アンド・ビルドと街路樹」
―東京の社会的背景からの分析―
愛みち子(東海大学)
- ④「供えモチの諸相と階層差 ―文化と社会構造の相関に関する考察」
立柳聡(福島県立医科大学)
- ⑤「キューバの人々は“満を持して”災害を迎える」
―超大型ハリケーン「イルマ」への対応から―
溝田浩二・林守人・Lazaro M. Echenique-Diaz(宮城教育大学)



場所..

東洋大学 1号館6階

1604教室

(都営三田線 白山駅下車)

徒歩8分

お問い合わせ..

(matsu_1@toyo.jp /

tachiyam@fmu.ac.jp)